

移動手段のない方の行動分析

目 次

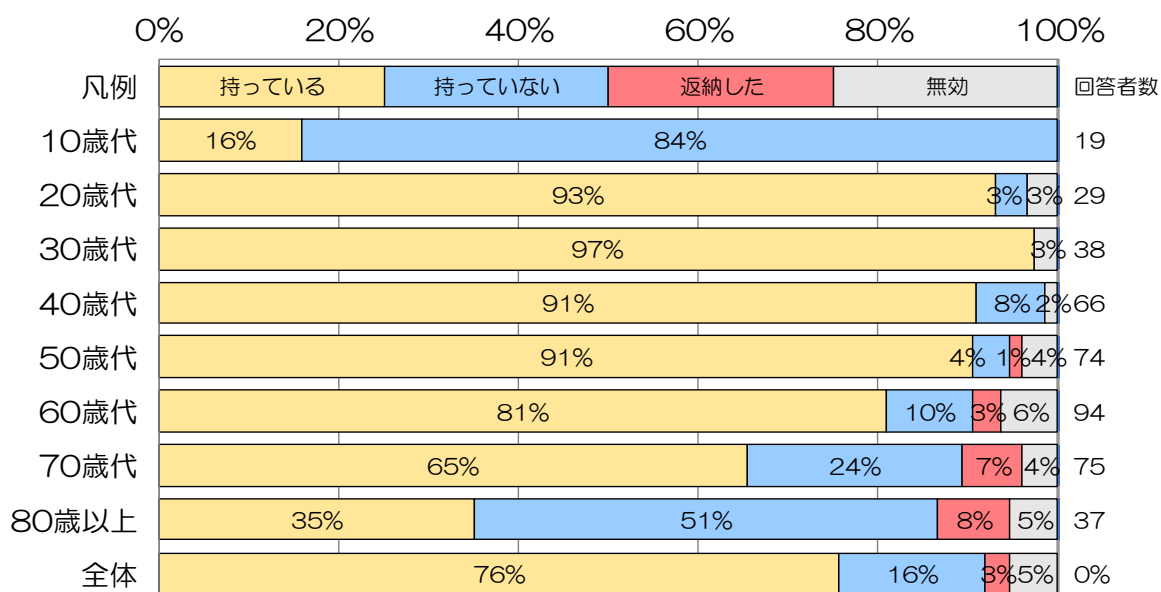
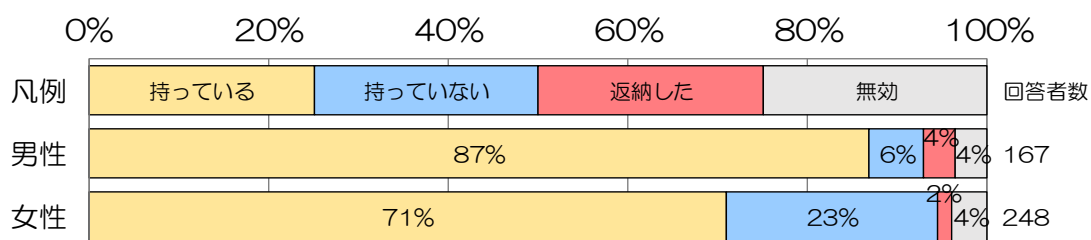
(1) 移動手段のない方とは.....	1
(2) 移動手段のない方の属性.....	2
①性別・年齢.....	2
②外出時の制約.....	2
③居住地.....	3
(3) 移動手段のない方の行動.....	4
①日常の移動手段.....	4
②路線バスの利用頻度.....	5
③予約型乗合ワゴン利用頻度.....	5
④自家用車利用状況.....	6
⑤送迎者の自動車免許保有状況.....	6
(4) 移動手段のない方の意向.....	7
①路線バスの必要性.....	7
(5) 移動手段のない方の行動について.....	8

(1) 移動手段のない方とは

- ・移動手段のない方を、「自動車運転免許を持っていない」、「自動車運転免許を持っていたが返納した」方、あわせて83名（18.9%）と設定する。
- ・なお、性別にみると女性の方が男性よりも、「持っていない」割合が多い。
- ・また、20歳代～50歳代は90%以上が自動車免許を所有しているが、年齢があがるにつれて所有割合が低くなり、80歳以上では35%となっている。10歳代は16%である。

表 自動車運転免許の有無

	回答数	割合 (%)
1 持っている	332	75.6%
2 持っていない	71	16.2%
3 持っていたが返納した	12	2.7%
0 無効	24	5.5%
合計	439	100.0%
移動手段のない方	83	18.9%



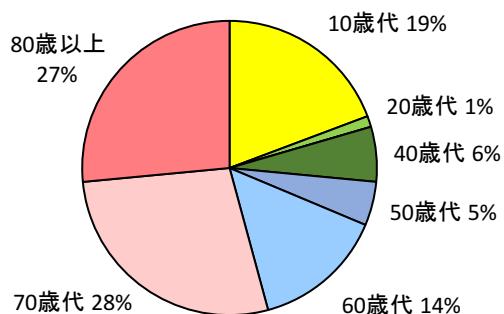
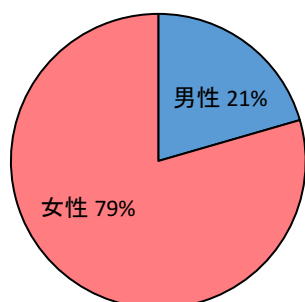
(2) 移動手段のない方の属性

①性別・年齢

- ・移動手段のない方は、高齢女性が大半を占めている。
- ・自動車免許の取得ができない10歳代も多い。

図表 移動手段のない方〔性別・年齢別〕

	10歳代	20歳代	30歳代	40歳代	50歳代	60歳代	70歳代	80歳以上	無効	全体
男性	7	0	0	0	0	2	4	3	0	16
女性	9	1	0	5	4	9	17	17	0	62
無効	0	0	0	0	0	1	2	2	0	5
全体	16	1	0	5	4	12	23	22	0	83



②外出時の制約

- ・移動手段のない方は、付き添いが必要な方も 8%いるが、ほとんどが外出できる状態である。

図表 移動手段のない方〔外出時の制約別〕

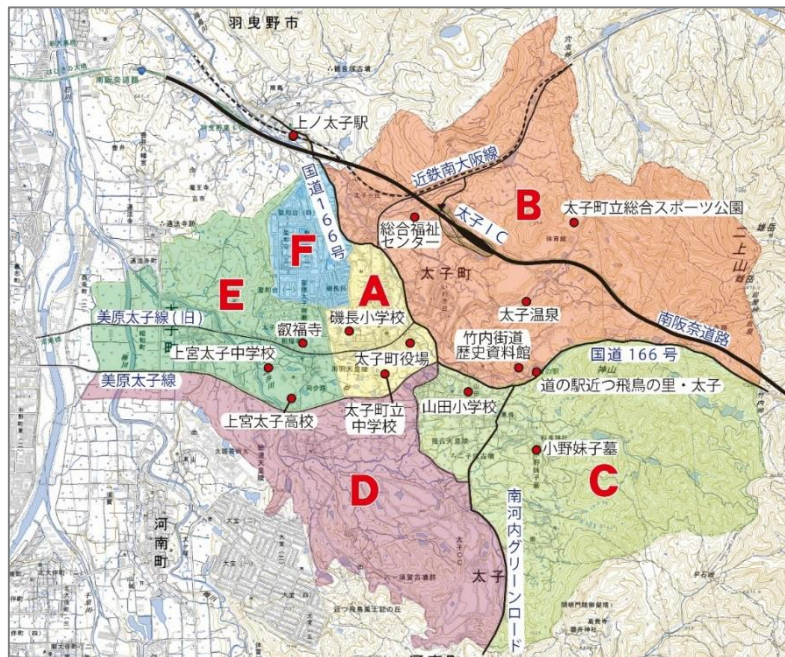
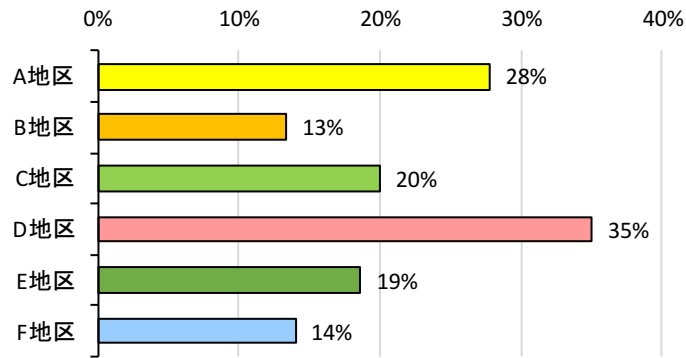
	回答者数	構成比
1人で無理なく外出できる	55	66%
1人で何とか外出できる	20	24%
付き添いがあれば外出できる	7	8%
外出できない	1	1%
無効	0	0%
全体	83	100%

③居住地

- ・移動手段のない方を地区別にみると、D地区、A地区での割合が高い。

図表 移動手段のない方〔居住地別〕

	A地区	B地区	C地区	D地区	E地区	F地区	無効	全体
移動手段のない方	20	13	11	7	11	15	6	83
調査の回答者数	72	97	55	20	59	107	29	439
移動手段のない方の割合	28%	13%	20%	35%	19%	14%	21%	19%



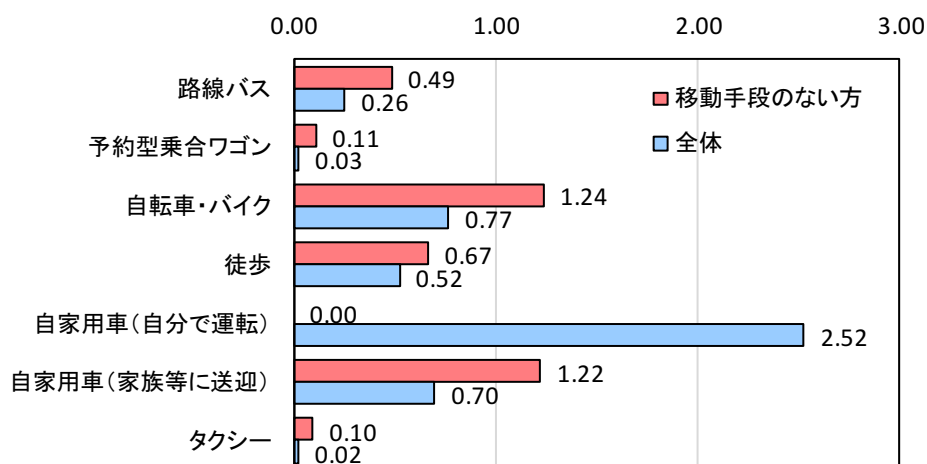
(3) 移動手段のない方の行動

① 日常の移動手段

- ・日常での交通手段について、移動手段のない方の平日は、「自転車・バイク」、「自家用車(家族等に送迎)」での移動が多い状況にある。「自家用車(自分で運転)」での移動ができないため、その他の移動については、回答者全体よりも利用回数が多い。
- ・移動手段のない方の休日は、回答者全体と同様、「自家用車(家族等に送迎)」での移動が多い状況にある。

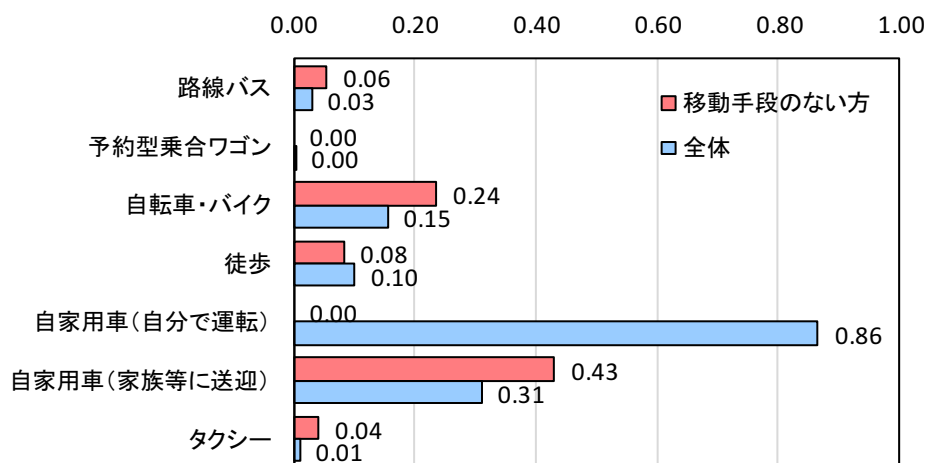
【平日】

(日/平日5日)



【休日】

(日/休日2日)

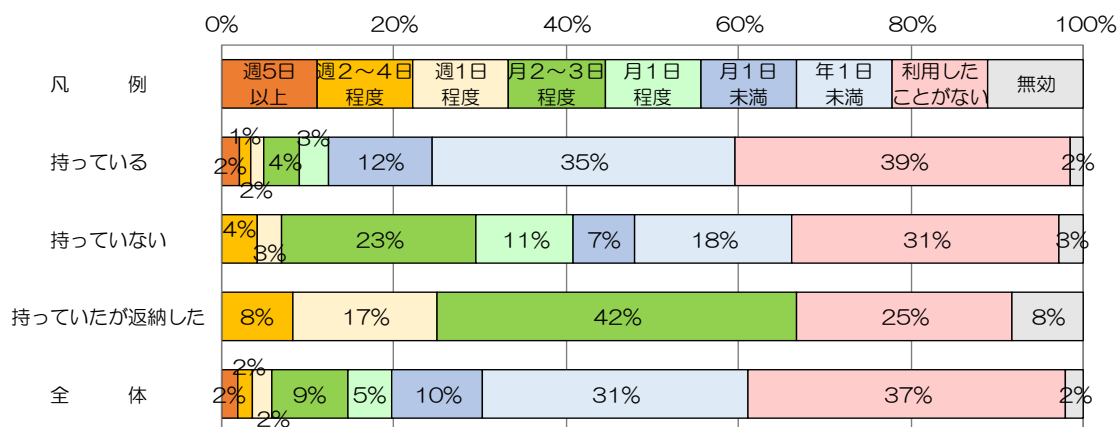


②路線バスの利用頻度

- ・移動手段のない方は、自動車免許を持っている方よりも路線バスの利用頻度は高い。

図表 自動車運転免許所有別の路線バス利用頻度

		1	2	3	0	回答数
		持っている	持っていない	持っていたが返納	無効	
1	週5日以上	7	0	0	1	8
2	週2～4日程度	4	3	1	0	8
3	週1日程度	5	2	2	1	10
4	月2～3日程度	14	16	5	3	38
5	月1日程度	11	8	0	4	23
6	月1日未満	40	5	0	1	46
7	年1日未満	117	13	0	5	135
8	利用したことがない	129	22	3	8	162
0	無効	5	2	1	1	9
合計		332	71	12	24	439



③予約型乗合ワゴン利用頻度

- ・移動手段のない方は、自動車免許を持っている方よりも予約型乗合ワゴンの利用頻度も高い。ただし、人数は限られている。

表 自動車運転免許所有別の予約型乗合ワゴン利用頻度

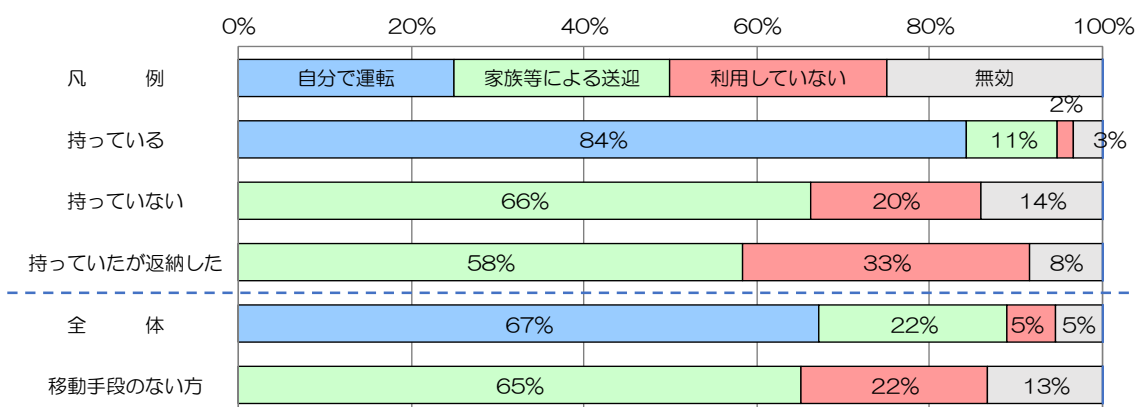
		1	2	3	0	回答数	移動手段のない方
		持っている	持っていない	持っていたが返納	無効		
1	週5日以上	0	1	0	0	1	1
2	週2～4日程度	0	1	0	0	1	1
3	週1日程度	0	2	0	0	2	2
4	月2～3日程度	1	1	0	1	3	1
5	月1日程度	2	1	0	0	3	1
6	月1日未満	0	1	0	0	1	1
7	年1日未満	1	1	1	0	3	2
8	利用したことがない	97	31	9	8	145	40
合計		101	39	10	9	159	49

④自家用車利用状況

- ・日常における自家用車の利用状況について、移動手段のない方は、65%が「家族等による送迎」で自家用車を利用している。22%は「自家用車を利用していない」状況である。

図表 自動車運転免許所有別の日常における自家用車利用状況

	1	2	3	0	回答数	移動手段のない方
	持っている	持っていない	持っていたが返納	無効		
1 自分で運転	280	0	0	15	295	0
2 家族等による送迎	35	47	7	7	96	54
3 利用していない	6	14	4	0	24	18
0 無効	11	10	1	2	24	11
合計	332	71	12	24	439	83



⑤送迎者の自動車免許保有状況

- ・駅まで自家用車（家族等に送迎）を利用している方の自動車免許保有について、23%が持っていない状況である。

		自動車免許				全体
		持っている	持っていない	持っていたが返納した	無効	
自家用車 (家族等に送迎)	行き	92 74%	24 19%	5 4%	3 2%	124 100%
	帰り	92 74%	23 18%	5 4%	5 4%	125 100%

(4) 移動手段のない方の意向

①路線バスの必要性

- ・移動手段の有無にかかわらず、路線バスは9割以上が必要性を感じている。
- ・なお、移動手段がない方で「必要ではない」と回答した方の理由をみると、「地域にとっての必要性」ではなく、「個人にとっての必要性」を回答している。

図表 自動車運転免許所有別の路線バスの必要性

		1	2	3	0	回答数
		持っている	持っていない	持っていたが返納	無効	
1	非常に必要だと思う	105	24	3	11	143
2	必要だと思う	193	36	9	12	250
3	あまり必要ではない	24	5	0	0	29
4	まったく必要ではない	4	3	0	0	7
0	無効	6	3	0	1	10
合計		332	71	12	24	439

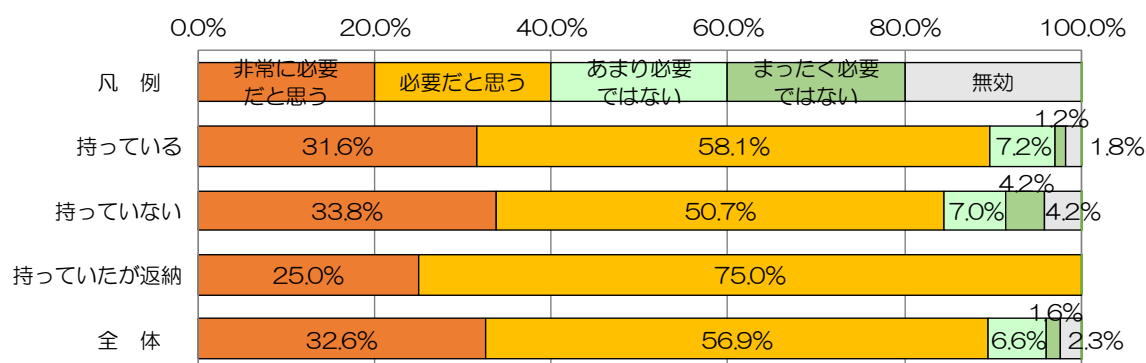


表 路線バスが必要ではない方の理由

地域での必要性	理由	最寄りバス停	年代
3 あまり必要でない	車の利用が多いから	太井川	50 歳代
3 あまり必要でない	買物等は息子等に車でいきます。ワゴン車使用。 自由意見：ワゴン車は大変有難いです。	赤阪町	80 歳代
3 あまり必要でない	バス停まで遠い	—	10 歳代
3 あまり必要でない	マイカーで動いてるから	内ノ町	80 歳代
3 あまり必要でない	のらない	松ノ木保育園前	10 歳代
4 まったく必要でない	電車との連絡が非常に悪い 自由意見：バスを利用したいが電車との連絡が悪く利用できない。各バス停の時刻がわかれば・・・良いが(はじめて時刻表をみました)。乗合ワゴンについて、町内だけでなく駅まで利用できれば・・・利用したい。	春日	60 歳代
4 まったく必要でない	車イスで乗り降りできないし、バス停まで行けないから必要ない 自由意見：車イスで出かける時に使える、障害者のタクシーの割引チケットが出て使えるように	六枚橋	40 歳代

	なったら嬉しい。出かけるのにタクシーしか使えないから、買い物の時とか出かけるのに助かる。もし出きて使えるようになったら、教えて頂いたら助かります。		
4 まったく必要でない	料金が安い。バスで行くほど遠くないところから。	松ノ木保育園前	1

(5) 移動手段のない方の行動について

○約2割が「移動手段のない方」

- ・アンケート調査回答者のうち、「自動車運転免許を持っていない」、「自動車運転免許を持っていたが返納した」方、あわせて83名(18.9%)を「移動手段のない方」と設定する。

○移動手段のない方は「高齢女性と10歳代」

- ・移動手段のない方は、高齢女性が大半を占めている。ただし、付き添いが必要な方も8%いるが、ほとんどが外出できる状態である。
- ・自動車免許の取得ができない10歳代も多い。
- ・移動手段のない方を地区別にみると、D地区、A地区での割合が高い。

○移動手段のない方も「家族送迎」で「自家用車」利用

- ・日常における自家用車の利用状況について、移動手段のない方は、65%が「家族等による送迎」で自家用車を利用している。22%は「自家用車を利用していない」状況である。
- ・日常での交通手段について、移動手段のない方の平日は、「自転車・バイク」、「自家用車(家族等に送迎)」での移動が多い。「自家用車(自分で運転)」での移動ができないため、その他の移動については、回答者全体よりも利用回数が多い。
- ・移動手段のない方の休日は、回答者全体と同様、「自家用車(家族等に送迎)」での移動が多い状況にある。

○路線バス・予約型乗合ワゴンの利用頻度は全体よりも若干高い

- ・移動手段のない方は、自動車免許を持っている方よりも路線バスの利用頻度は高い。
- ・移動手段のない方は、自動車免許を持っている方よりも予約型乗合ワゴンの利用頻度も高い。ただし、人数は限られている。

○9割以上が路線バスの必要性を感じている

- ・移動手段の有無にかかわらず、路線バスは9割以上が必要性を感じている。
- ・なお、移動手段がない方で「必要ではない」と回答した方の理由をみると、「地域にとっての必要性」ではなく、「個人にとっての必要性」を回答している。